

## 提案書評価基準

### 1 基本的な考え方

この委託業務の受託者を決定するため、プロポーザルにより提案内容の評価を行い、提案者の順位付けを行う。

提案内容の評価は、次のとおり、技術力と見積価格を総合的に判定する。

#### (1) 技術力の評価

企画提案書及びプレゼンテーションに基づき提案内容の評価し、「技術点」を与える。「技術点」は、80点満点とする。

#### (2) 参考見積価格の評価

見積価格を後に示す計算式に基づき計算し、「価格点」を与える。「価格点」は、20点満点とする。

#### (3) 最優秀提案者の選定方法

「技術点」及び「価格点」を合計し、合計点数が最も高い者を最適提案者（優先交渉権者）とする。

#### (4) 採点方法

選定に当たっては、技術点の6割をボーダーラインとし、審査会における全採点者の全審査項目の合計点による平均点がボーダーラインに満たない場合は、最適提案者に選定されない。

#### (5) 有効数字

「技術点」及び「価格点」の算出に当たっては、小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で四捨五入する。

#### (6) 合計点数が最も高い者が2以上あるとき（同点）の対応

ア 提案者それぞれの「技術点」、「価格点」が異なる場合

「技術点」が高い者を最優秀提案者とする。

イ 提案者それぞれの「技術点」、「価格点」が同じ場合

「技術点」中、「現状分析点」が高いものを最優秀提案者とする。

ウ ア又はイで決定しない場合は、審査会で最優秀提案者を決定する。

### 2 技術点の評価【80点】

#### (1) 評価項目及び配点

4「プロポーザル評価基準」に基づき採点を行う。

#### (2) 評価方法

ア 項目評価点の考え方

提案書の記述内容及びヒアリングを踏まえ、6段階評価とする。6段階評価の目安は、次のとおりとし一般的な提案を、配点が10点の場合は6点、配点

が5点の場合は3点とする。

【評価の目安】

段階	配点が10点の場合	配点が5点の場合
非常に優れている	10点	5点
優れている	8点	4点
普通（一般的な提案）	6点	3点
劣っている	4点	2点
非常に劣っている	2点	1点
記述がない、要求に適合しない	0点	0点

※0点の場合、欠格となる場合がある。

3 価格点【20点】

「見積価格」について、評価を行う。また、以下の式により価格点の計算を行う。

$$\text{価格点} = (20 \text{点} \times \text{最も安い見積金額} \div \text{提示見積価格})$$

※価格点は、20点を上限とする。

※提示見積価格が予算額を超過している場合は、欠格とする。

4 プロポーザル評価基準

別添のとおり